

第21回 全国街路事業コンクール

# 全国街路事業促進協議会会長賞

秋田県 建設交通部

地域高規格道路 秋田中央道路都市計画街路事業

表彰事業名 地域高規格道路 秋田中央道路都市計画街路事業

表彰対象者 秋田県 建設交通部

都市名 秋田県 秋田市 事業主体 秋田県

事業概要

秋田中央道路は国道7号と秋田自動車道・秋田中央ICを結ぶ延長約8kmの地域高規格道路である。これまでJR秋田駅の東西を結ぶ既存道路は2本しかなかったため、JRや旭川横断部分の幹線道路が通勤・通学時間帯や降雪時には慢性的に渋滞していた。そこで、①秋田市中心部と秋田自動車道や秋田空港とのアクセス向上、②秋田駅東西間の渋滞解消及び、③秋田市中心市街地の活性化支援を主な事業目的として、本路線を整備した。

本事業区間はJR秋田駅を地下で通過するトンネル構造の自動車専用道路であり、延長は約2.5kmである。区間の大半はシールド工法を、中間ランプ分岐部と出入口には開削工法を採用した。複雑な地質での低土被り及び大断面の困難な条件の中で、二次覆工省略型(国内初供用)のワンパスセグメントを採用する等で工期短縮を図り、目標であった秋田国体前の開通を実現することができた。また、設計・施工一括発注の採用や契約後VE等により、大幅なコスト縮減を図った。

○事業延長：2.55km ○幅員：9.0m(2車線) ○総事業費：約663億円 ○事業年度：平成12年度～平成19年度

表彰理由

秋田中央道路への交通の転換により、既存道路の交通渋滞が解消し、秋田県中心部と秋田自動車道のアクセス機能が大幅に向上したことが高く評価された。

また、路線バスなどの円滑な運行が確保され、公共交通の機能が向上したことや、秋田駅東西の交流が拡大し、中心市街地の活性化に寄与したことが評価された。

